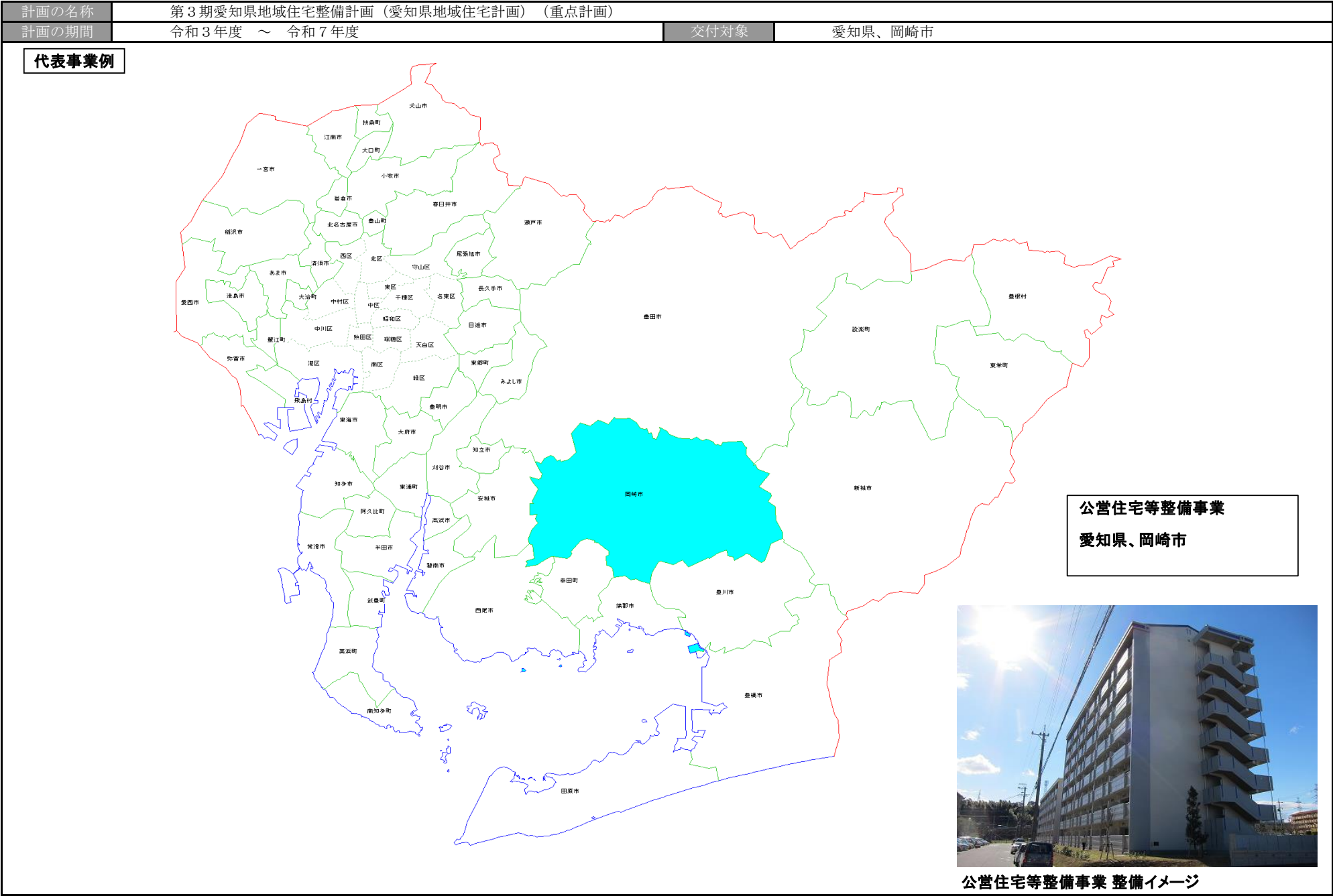


第3期愛知県地域住宅整備計画 (愛知県地域住宅計画)(重点計画)

あいちけん おかざきし
愛知県、岡崎市

令和3年3月 策定
(令和7年3月 第4回変更)

(図面) 地域住宅支援



社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年03月14日

計画の名称	第3期愛知県地域住宅整備計画（愛知県地域住宅計画）（重点計画）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）												重点配分対象の該当	○
交付対象	愛知県,岡崎市													
計画の目標	・長寿命化計画に基づき、老朽化住宅の建替を進めるとともに、比較的新しく、住戸規模も適切な公営住宅等ストックについては、外壁、屋根などの性能の向上や配管の更新などによる耐久性の向上を総合的に実施する長寿命化改善を行うなど、計画的なストック整備を推進する。 ・安全・安心に生活できる住環境の整備を推進するため、公営住宅等のバリアフリー化を推進する。 ・高齢者・障害者などが地域で住み続けるための住宅供給と生活支援に向けた取組を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		20,537	A	20,305	B	0	C	232	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	1.12	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)	(R5末)	(R7末)
1	各事業主体の長寿命化計画に基づき、建替及び長寿命化型改善事業を推進し、長寿命仕様の公営住宅等の割合を向上させる			
	長寿命仕様の公営住宅等の割合	25%	%	32%
	長寿命仕様とした住戸数 / 全住戸数			
2	公営住宅等のバリアフリー化住宅の割合を向上させる			
	公営住宅等のバリアフリー化住宅の割合	49%	%	54%
	バリアフリー化住戸数 / 全住戸数			
3	生活支援施設を併設している100戸以上の公営住宅等団地の割合を向上させる			
	生活支援施設を併設している100戸以上の公営住宅等団地の割合	20%	%	21%
	100戸以上の団地のうち生活支援施設を併設している団地 / 100戸以上の団地			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	愛知県	直接	愛知県	-	-	公営住宅等整備事業（平針住宅始め 8 住宅）	PFI による公営住宅等の整備	愛知県	■	■	■	■	■	18,904	0.97～1.04	策定済	
		調査：王ヶ崎、八幡台等 工事等：平針、鳴海、上和田、大森向、東高森台等																		
	A15-002	住宅	一般	岡崎市	直接	岡崎市	-	-	公営住宅等整備事業（大樹寺荘）	生活支援施設を併設する公営住宅等の整備（子育て支援施設）	岡崎市	■	■	■	■	■	1,401	0.86	策定済	
											小計							20,305		
											合計							20,305		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	愛知県	直接	愛知県	-	-	公営住宅等整備関連事業	公営住宅等の建替に伴う関連事業（駐車場整備、敷地造成、公営住宅等の建替に伴う移転費、既設公営住宅の除却等）	愛知県	■	■	■	■	■	232		-	
		公営住宅等の整備事業と一体的に実施することで、良好な住環境の整備の推進が期待される。																		
											小計							232		
											合計							232		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	2,308	1,806	1,661		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	2,308	1,806	1,661		
前年度からの繰越額 (d)	0	407	430		
支払済額 (e)	1,901	1,783	1,987		
翌年度繰越額 (f)	407	430	104		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 第3期愛知県地域住宅整備計画（愛知県地域住宅計画）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○

[illegible]